

# 令和4年第3回当別町議会定例会一般質問通告一覧

令和4年9月定例会

順序	議員名	要 旨
1 番	佐々木常子 (一問一答方式)	<p><b>1 高齢者社会活動支援について</b>  <b>【質問のねらい】</b>                      高齢になり移動手段がなくなり、通院等に不便が生じている町民の方がいる。デマンドバスでカバーできていない地域の方たちへの支援が必要ではないか。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 高齢になり移動手段がない方たちへの支援など必要と考えるが、伺う。</li> <li>(2) 高齢になり運転に不安を感じている方たちへの補助など大切な事と思うが、伺う。</li> <li>(3) 運転技術向上アプリを町として導入、活用は有益だと考えるが、伺う。</li> </ol> <p><b>2 防災・減災対策について</b>  <b>【質問のねらい】</b>                      全国で大雨などによる災害が起こっているが、コロナ禍が続き、避難訓練などができない状況が続いているが、啓発活動など必要と考えるが、伺う。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コロナ禍が続き、避難訓練など出来ない状況が続いているが、町としても体制の確認やシュミレーションなど出来る事をしておかなければと思うが、状況を伺う。</li> <li>(2) 自助として備蓄や避難経路の確認など町民への呼びかけなど必要と思うが、伺う。</li> <li>(3) 災害時、避難行動要支援者の個別避難計画の現状と取組みについて伺う。</li> </ol>
2 番	山田 明 (一問一答方式)	<p><b>1 新庁舎建設と中心市街地活性化に向けた取り組みについて</b>  <b>【質問のねらい】</b>                      6月定例会でテーマにあげた中心市街地活性化に向けた取り組みについては、新庁舎建設とも関連し、検討委員会での検討状況や民間施設の活用を含めた具体的な協議など、その後の進捗について伺う。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 6月定例会以降の新庁舎建設検討委員会の開催状況及びその後の検討状況など進捗について伺う。</li> <li>(2) 駅前に建設予定の民間ビルの活用について具体的な検討を進めたいとの答弁だったが、その後の進捗や町としてどう考えているのか。</li> <li>(3) 新庁舎建設は、現在の限りある財源の中でも、公民連携や新たな発想のもと、中心市街地の活性化につなげる施策として進めるべきと考えるが、町長の考えは。</li> </ol> <p><b>2 第8期高齢者保健福祉計画について</b>  <b>【質問のねらい】</b>                      第7期計画の評価の中で課題となった在宅医療、介護の連携体制や訪</p>

		<p>間によるサポート体制の整備強化が報告されていたが、現状はどの程度すすめられているのか。また、今後どのように進めようとしているのか。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 第8期の計画の在宅医療推進事業において、訪問医療や往診の実施に向け、在宅医療の拠点となる高齢者専門の医療機関の誘致を進めるとあるが、現状誘致の可能性はあるのか。また、計画期間の令和5年度末までに誘致可能なのか。</p> <p><b>3 除排雪体制の見直しと強化について</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>過去2年間の大雪の反省を踏まえ、今シーズンの除排雪体制の見直しと強化はどのように考えているのか。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 今年3月の定例会の町長答弁で、今シーズンの町内除排雪のサービス拡充に向けて、人材不足の解消に向け町内外を問わず、人員の確保を図り、発注のあり方として機動的に効率よく作業ができるよう検討すると答弁されたが、現状どのような状況なのか。</p> <p>(2) 町内会、当別環境整備組合との連携、情報共有は、どのように考えているのか。</p>
3番	鈴木 岩夫 (一問一答方式)	<p><b>1 安倍晋三元首相の「国葬」について</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>憲法違反の国葬を閣議決定し、巨額の税金を投じることにより国民の怒りが渦巻いている。旧統一協会との深い癒着が次々明らかになる安倍氏を国挙げて賛美することにも反対の声が上がっている。どの世論調査でも「反対」が「賛成」を上回っている。当別町として、教育委員会としてどう対応するのか町民は注視している。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 安倍晋三元首相の「国葬」について町長・教育長の認識を伺う。</p> <p>(2) 国から要請があっても弔意表明を求める通知や連絡を行うべきでないと考えますが町長・教育長の考えを伺う。また、町が町民に対して弔意を求めていると誤解を招くようなことは厳につつしむべきと考えますが町長・教育長の考えを伺う。</p> <p><b>2 旧統一協会と町政との関りについて</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>旧統一協会による「靈感商法」が社会的な問題になっている。また、旧統一協会と政治の癒着についての問題が国レベルだけでなく地方にまで波及していることにも国民の怒りが広がっている。被害者が救済されているか、町政が歪められていないか町民の関心も高まっている。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 旧統一協会問題に対する町長の認識を伺う。</p> <p>(2) 町長及び町や関連団体と旧統一協会との関係について調査する考えはあるか伺う。</p> <p>(3) 町に被害相談窓口を開設する考えがあるか伺う。</p>

### 3 新型コロナウイルス感染症対策について

#### 【質問のねらい】

政府の新型コロナウイルス感染症対策本部が「With コロナに向けた政策の考え方」を示した。第6派、第7波の反省をふまえコロナ対策の体制強化が求められている。

#### 【質問項目】

- (1) 全数把握の継続・中止にかかわらず、希望する町民が容易に診断・治療を受けられる体制を強化すべきと考えるが伺う。
- (2) 介護が必要な高齢者への医療体制強化を急ぐよう国に求めるべきと考えるが伺う。
- (3) オミクロン株に対応した改良型ワクチンの接種は、いつからどのような内容で始めるのか伺う。

### 4 農業10年ビジョンについて

#### 【質問のねらい】

水田活用の交付金見直しに対する道の連絡会議での検討を踏まえ、今月にも国に北海道の要望を求めるとしている。また、8月には肥料価格高騰対策事業についての案内が出された。本町の実情に即した制度運用や必要な予算の確保が求められる。

#### 【質問項目】

- (1) 連絡会議での最終検討内容について伺う。
- (2) 交付金の減少にとどまらず様々な影響が懸念されていたが、現時点において本町で表れている状況について伺う。
- (3) 国や道の肥料価格高騰対策を着実に実施するために、町としての取り組みについて伺う。
- (4) 外的要因の受けにくい足腰の強い本町農業の確立のために必要な対策はどのようなものと考えているのか伺う。

### 5 再生可能エネルギーの推進について

#### 【質問のねらい】

再生可能エネルギーの推進によって、豊かな森林・地下水を失って基幹産業である農業を衰退させては本末転倒だ。気候危機によって食糧危機が叫ばれている。先人の努力・教訓から学ぶときだ。

#### 【質問項目】

- (1) 風力発電所建設のための巨大林道増設などによる大規模森林伐採で豊かな森林・地下水を失って基幹産業である農業を衰退させてはならないと考えるが伺う。
- (2) 間伐材や河川支障木を活用した熱の確保、ダムを活用した小水力発電の推進など地産地消・無駄をなくす取り組みを急いで進めるべきと考えるが伺う。
- (3) 省エネを思い切って進める施策を展開すべきと考えるが伺う。

### 6 子ども医療費助成の拡大について

#### 【質問のねらい】

子育て世帯の移住が進んでいる。住んでいる方の子育てにやさしいまちという実感は、移住者にも伝わる。いずれ住んでみたい街にと広がる。今こそ住んでいる方の子育てにやさしいまちという実感を高めるために子ども医療費助成の拡大に踏み切る時ではないか。

		<p>【質問項目】</p> <p>(1) 子ども医療費助成の通院費を入院費同様思い切って高校卒業まで、直ちに拡大すべきと考えるが伺う。できなければせめて中学卒業まで実施すべきと考えるが伺う。</p>
4 番	五十嵐信子 (一問一答方式)	<p><b>1 地域包括支援センター愛称制定について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>高齢者の総合窓口として設置されているセンターではあるが、その名称からは高齢者を支援していることがわかりにくく覚えづらいため、愛称の検討が必要ではないか。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 地域包括支援センターは、保健師・福祉専門職種が配置され地域の高齢者のため設置されているが、名前がわからない、どこに相談したらよいかと迷われている方も少なくない。高齢者の目線で検討し、相談窓口として覚えやすい愛称とすぐ目に入りやすい工夫で、さらに周知していくべきと考えるが伺う。</p> <p><b>2 男性用トイレにサンタリーボックスの設置について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>近年、高齢の男性を中心に前立腺がん、膀胱がん、前立腺肥大などの病気が原因で、おむつや尿漏れパットを使用する方が増えている。男性用トイレにサンタリーボックス（汚物入れ）を設置するべきではないか。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 当事者からは声を上げずらい現状でもあるため、町は外見ではわからない方への配慮も検討し、サンタリーボックス（汚物入れ）を設置するべきではないか。</p> <p><b>3 障がい児送迎支援の充実について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>今年もあと数ヶ月経つと冬になる。冬の送迎には神経を使い緊張の毎日となる。せめて冬の送迎の負担軽減を図るべきではないか。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 昨年12月定例会の通学支援をすべきとの質問に対して、町長答弁において前向きな回答があったと捉えている。当時、具体的にどうできるかということを検討し始めているところ。できるところからさせていただいているとのことであったが、現在の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 発達支援センターに併設されている放課後等デイサービスには現在40名ほど利用され1日10名の定員として受け入れているとのことだが、現在の本町地区と西当別地区の利用者数と送迎の状況を伺う。</p>
5 番	櫻井 紀栄 (一問一答方式)	<p><b>1 商店街の空き店舗の対策と町保有の土地について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>新規の方に出店しやすい条件を作るためにも、既存店舗の活用や土地の適切な開放を地権者が行うことが経済活動を生み出すと考える。行政はお金の支援から、規制緩和などのソフト面の支援にシフトしていく必要がある。空き店舗を放置しておくことが合理的となっている環境を変えるための課題について伺う。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 空き店舗問題について</p> <p>① 店舗を手放したい、そのまま持っておきたいのか等、事業者にヒ</p>

		<p>アリングなど現状把握をしているのか。</p> <p>② 空き店舗にも適用されている優遇税制の見直しをすべき。放置している空き店舗は税制優遇措置の対象から除外してはどうか。</p> <p>(2) 町保有の土地について</p> <p>① 町も公共用地を持つ地権者である。しっかりと都市機能集約化を進め、土地や施設を利活用すべき。使われない公民館や遊具のない公園を今後どうしていくのか。</p> <p><b>2 産後ケア事業と子育て情報の利便性向上について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>子育てが楽しいと思えるような育児環境になるよう、厚生労働省が作成する産後ケア事業のガイドラインを超えて全ての妊産婦が助産師のケアを選択できるよう町として体制を整えるべきである。今年度から事業実施が始まった産後ケア事業について伺う。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 産後ケア事業について</p> <p>① 同一助産師による継続ケアの必要性を町としては感じないと回答があったが、妊産婦によるアンケートの実施状況は。</p> <p>② 産後ケア事業の今までの利用状況と周知の方法は。</p> <p>③ 対象月齢が4ヶ月から1才へ延長することで産後うつ防止に効果的なことから近隣市町村も対象月齢の拡大の動きがある。月齢数の見直しをしてはどうか。</p> <p>(2) 子育て情報の利便性向上について</p> <p>① 当別町・子育てと検索するとライフステージごとの情報が1ページで完結すると良い。利用促進のためにHPの改善をしてはどうか。</p>
6番	秋場 信一 (一問一答方式)	<p><b>1 コミュニティセンターのあるまちづくり</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>とうべつ学園開校で移住者や新築住宅が増えつつある本庁地区は、庁舎建替えの議論が進んでいる。現状のまちなかは廃業などで空洞化が進行中であるが、庁舎建設とまちづくりを考える絶好のチャンスと捉えている。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 新庁舎の規模と立地とまちづくり</p> <p>多世代の町民や学生たちが気軽に立ち寄れるコミュニティセンターのないこの町にとって、その機能を庁舎との複合化か別の場所に持たすことは、まちづくりを進めて行く上で重要と考える。新庁舎との複合化と分散型含め新庁舎はまちづくりにどのように関わっていくべきか伺う。</p> <p><b>2 大雪対策と空き地利用</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>この町の大雪への対策無くして暮らしは成り立たない。人材や予算など物理的課題が慢性化している現状で、高齢化が進む住民の不安に対する解消策が求められる。その解消策として、廃止が決まった公共施設を解体し、その更地を活用することが有効と考える。</p> <p>【質問項目】</p>

		<p>(1) 今年の除雪機貸し出し状況は。また、昨年の試行から本運用までの課題は。</p> <p>(2) 空地の利用で物理的に不足している除排雪体制を補っていく手法は考えられないか。</p> <p>(3) 中心市街地における空き地を雪置き場として利用してはどうかという声が多くある。町が借り上げ、仮の雪置き場にして、組合の人手不足の解消策にもなると考える。提供可能な空き地の調査をしてはどうか。</p> <p><b>3 物価高と経済対策</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>コロナ禍に加え今冬には更なる値上げラッシュの様相である。灯油の需要期でもあり、町の経済への悪影響は避けられそうもない。行政からの大胆な支援が求められるが、更なるプレミアム商品券の発行など、消費者と事業者双方の対策も必要。更なる経済対策と必要性について伺う。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 物価の高騰における町の経済対策について 生活に直撃してくる雪の時期、値上げが相次いで発表されている。小規模店舗や飲食店には体力的にも影響は多大であり、プレミアム付き商品券など、消費者と事業者双方にとって有効な対策の必要性について伺う。</p> <p>(2) プレミアム付き商品券のデジタル化について 姉妹都市の大崎市で導入されているデジタル商品券事業は、従来型の商品券のデメリットを解消した画期的な取り組みで実践されている。今後、町長が掲げるデジタル政策にも沿ったものと考えられる上に、これまで購入がかなわなかった新たな層の開拓も期待され、導入のメリットは大きい。デジタル商品券を導入すべきでは。</p>
7 番	佐藤 立 (一問一答方式)	<p><b>1 子どもにやさしいまちを実現する具体的施策</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>チャイルドファースト・子どもにやさしいまちを実現するために、町民の地域への主体的な参画、子どもの参画、子どもの遊びの機会と環境の確保という3つの柱と、15の施策をまとめた。このうち町の役割が重要な6つの施策について、必要性や実施にあたっての課題を問う。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 子どもの遊びや活動の拠点となる施設</p> <p>① 総合体育館ロビー、図書館やコミュニティセンターの空き部屋を、子どもが予約なしで集まって相談や活動ができる場所として開放できないか。</p> <p>② 役場新庁舎に、同様の場所を確保してはどうか。</p> <p>③ 子どもの屋内遊び場やEスポーツを体験できる設備などを備えた公共施設を、日本財団の子どもの第三の居場所づくり事業、国の子どもの居場所支援整備事業などの活用も含めて検討し、整備してはどうか。</p> <p>(2) ふれあいバス、とべる号の小中学生向け利用支援</p> <p>① 小中学生対象に月額 500 円程度で利用できるふれあいバス・とべる号の定期券を販売してはどうか。</p>

		<p>② 当別地区と西当別地区の合同部活動に伴い、児童生徒がふれあいバスで移動する機会が増えている。部活動支援としてふれあいバス運賃の利用者負担軽減を検討してはどうか。</p> <p>(3) GPS 機能を備えた子ども向けの腕時計型携帯電話などの子どもの居場所を確認できるデジタルツールの購入補助制度を設けてはどうか。</p> <p>(4) プライバシーに配慮しつつ、子どもの様子や天候なども確認できるライブカメラを、阿蘇公園やライラック公園など主要な公園に設けてはどうか。</p> <p>(5) 子ども 110 番の家のリニューアル</p> <p>① 通学路の再編にあわせて、コミュニティスクール等と連携して、子ども 110 番の家（店）を見直してはどうか。</p> <p>② 通学路だけでなく、公園など子どもの利用が多い施設周辺等でも依頼してはどうか。</p> <p>③ 防犯だけでなく、雨や吹雪時の一時避難や電話を借りられるなど、協力内容を拡充してはどうか。</p> <p>(6) 子育てガイドブック地図の充実</p> <p>① 110 番の家や公衆電話の位置、公園の遊具の状況を子育てガイドブックの地図に掲載してはどうか。あわせて地図にふりがなをつけてはどうか。</p>
8 番	山崎 公司 (一問一答方式)	<p><b>1 当別町における『SDGS』の取り組みについて</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>『持続可能な開発目標』として 2030 年までにより良い世界を目指す国際目標。当別町は、令和 2 年 3 月に策定した総合戦略で前進させるとなっている。特に脱炭素に向けた再生エネルギーの推進に向けた取り組みを質す。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 当別町の脱炭素における再生可能エネルギーの推進に向けた取り組みを伺う。</p> <p>(2) 限りあるエネルギーを節約することも重要。省エネルギーに向けた取り組みを伺う。</p> <p>(3) 町の事業所・個人で、脱炭素の暮らしを実現する為の具体策は何か伺う。</p> <p>(4) 温暖化対策における SDGS の取り組みに、コロナショックは影響があるのか、伺う。</p> <p><b>2 原油や物価高騰対策について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>灯油・ガソリン・軽油・LP ガスなどの石油製品の価格高騰により、町民生活や経済活動に大きな支障が出ており、燃料購入の助成が必要。また、食料品の高騰は家計に大きく影響が出ている。特に生活困窮者の支援が必要である。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 町民の各世帯に緊急的に町内の販売店で使える燃料購入助成券を発行してはどうか、伺う。</p> <p>(2) 電気代も上昇、オール電化や新暖房で灯油を使用しない世帯、ガソリン・軽油を動力とする自家用車を所有しない世帯には町内商店街で利用出来る同額分買物券を提供してはどうか、伺う。</p>

		<p>(3) 水道料金の減額を家庭・事業所に対し、限定的に実施してはどうか、伺う。</p> <p><b>3 子育て世代への支援について</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>町内の出生数は、KPI90 人に対し、令和元年 52 人・令和 2 年 49 人・令和 3 年 45 人。合計特殊出生数は、昨年全国 1.30 道内 1.20 町内は 1.0 を下回っている。今後、人口増を目指すには自然増減と社会増減の両輪での対応が重要と考える。結婚や妊娠、出産を支援する対策に力を入れる必要性を質す。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 多くの自治体で出産祝い金を支給している。検討し実施する事が出来ないか、伺う。</p> <p>(2) 町外へ通学する学生の交通費助成支援を検討実施出来ないか、伺う。</p> <p>(3) 学校給食費の無償化を実現出来ないか、伺う。</p>
--	--	---

【計 8 人、4 時間 0 0 分（1 人 3 0 分計算）】